

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 新潟県十日町市立松之山中学校

種別  保育園・幼稚園      小学校      小中一貫教育  
 中学校      中高一貫教育      高等学校  
 教員養成      技術/職業教育  
 特別支援学校      その他（                                 ）

所在地 〒942-1431  
新潟県十日町市松之山湯山15

E-mail matsunoyama-jhs@edu.city.tokamachi.niigata.jp

Website \_\_\_\_\_

児童生徒数 男子 24 名     女子 17 名     合計 41 名  
児童・生徒の年齢 12 歳～ 15 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（                                 ）

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

地域の自然や人々の生活等を通じて日常生活と環境問題との密接な関係について考え、環境保全や環境創造、持続可能な社会に向けた取組について、探究的な学習を通して、主体的に課題を見出し、多面的、総合的に追求する方法を身に付けることをねらいとしている。また、多様な課題を他者と協力しながら課題を解決し、自分とのつながりやかかわりについて関心を高める学習を推進している。

#### ア 山菜採り ～自然の恵みを感じる～

「山菜採り」は45年以上続く当校の伝統行事である。地元のおばあちゃんから、山菜の種類や取り方について事前に教えてもらい、当日は地域の方や保護者の協力を得ながら、約240<sup>キ</sup>の山菜を採取した。下処理も行い、その日のうちに温泉街などで販売した。厳しい冬が終わり春の訪れと恵みの喜びを、この活動を通して実感することで、松之山の良さを知ることができた。

#### イ シラネアオイ保護活動 ～ふるさとの花を大切にする～

旧松之山町の町花であったシラネアオイは、暑さに弱く開花までに3年はかかるため、繁殖が難しい。また、綺麗な花が故、乱獲をされてきた。そのため、松之山の土地に咲く野生のシラネアオイの数が年々減少してきている。そこで、地元のボランティアの方々が毎年行っているシラネアオイの移植活動を、1年生の総合的な学習の時間で、自然を守る活動の一環として参加した。この活動を通して、ふるさとに咲く花を守ろうという気持ちが高まった。

#### ウ こども里山学会 ～ふるさとを知り 発信する～

地元の教育研修施設「森の学校キョロロ」が主催する「第14回こども里山学会」において、1年生が総合的な学習の時間での成果を発表した。これまで学んできた「野鳥」「シラネアオイ」「はざかけ」「ブナ林」について、当日は来場者にその研究成果を披露した。松之山をより深く知るきっかけとなり、ふるさとを愛する気持ちが膨らんできている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ 学校行事として実施 ）

# ユネスコスクール活動紹介

学校名	十日町市立松之山中学校		
加盟期日	平成 27年 2月19日		
活動タイトル	ふるさと学習		
活動の概要	1 山菜採り ～自然の恵みを感じる～ 2 シラネアオイ保護活動 ～ふるさとの花を大切にする～ 3 こども里山学会 ～ふるさとを知り 発信する～		
【活動紹介】			
1	☆ <b>山菜採り</b> 「山菜採り」は45年以上続く当校の伝統行事である。地元のおばあちゃんから、山菜の種類や取り方について事前に教えてもらい、当日は地域の方や保護者の協力を得ながら、約240 <sup>キ</sup> の山菜を採取した。下処理も行い、その日のうちに温泉街などで販売した。厳しい冬が終わり春の訪れと恵みの喜びを、この活動を通して実感することで、松之山の良さを知ることができた。	地域の山で山菜(ゼンマイ)を採取	
	☆ <b>シラネアオイ保護活動</b> 旧松之山町の町花であったシラネアオイは、暑さに弱く開花までに3年はかかるため、繁殖が難しい。また、綺麗な花が故、乱獲をされてきた。そのため、松之山の土地に咲く野生のシラネアオイの数が年々減少してきている。そこで、地元のボランティアの方々が毎年行っているシラネアオイの移植活動を、1年生の総合的な学習の時間で、自然を守る活動の一環として参加した。この活動を通して、ふるさとに咲く花を守ろうという気持ちが高まった。	ボランティアの方々とシラネアオイの苗を移植	
	☆ <b>こども里山学会</b> 地元の教育研修施設「森の学校キョロロ」が主催する「第14回こども里山学会」において、1年生が総合的な学習の時間での成果を発表した。これまで学んできた「野鳥」「シラネアオイ」「はざかけ」「ブナ林」について、当日は来場者にその研究成果を披露した。松之山をより深く知るきっかけとなり、ふるさとを愛する気持ちが膨らんできている。	これまで学んだ「ふるさとの良さ」を発信	